

J A 松任青年部 YOUTH SITE



【宮保青年部じゃがいも定植】

（西南支部宮保地区）

4月7日（日）、宮保町の畑でじゃがいもの定植作業をおこないました。昨年は定植後の雑草管理が大変でしたので、今年はマルチフィルムをはりました。これで雑草対策はバッチリです。

種芋は前日のうちに半分に切り、断面に石灰を付ける等の作業を慎重に行い、準備万端で定植当日を迎えました。

定植作業中は、天候にも恵まれ、子供たちも楽しそうに作業していたので、昨年から継続して、じゃがいも定植を行ってよかったですと感じました。



じゃがいもは植える前に等間隔に並べ、作業しやすいように工夫しました。7月にはたくさんじゃがいもが収穫される予定なので、待ち遠しいです。



【じゃがいも定植】

（中央支部）

中央支部では、地域の子供たちとの交流を深めるため、公民館行事とのコラボイベントとしてじゃがいもの定植を計画しました。残念ながら定植予定日は、天候不良のためイベントは順延となり、子供たちと一緒に作業を行うことはできませんでしたが、日程を再調整し、4月6日（土）に青年部盟友達で定植を行いました。

子供たちが参加できなかったことは残念ですが、収穫の際には子供たちと共に作業を行い、育てたじゃがいもを収穫する喜びを分かち合えることを楽しみにしています。

今後もこのようなイベントを定期的に開催し、地域の子供たちに農業の楽しさと食の価値を伝えていきたいと考えています。



【一木さくらまつりでポン菓子の披露】

（中央支部・本部地域交流部会）

4月7日（日）、一木公民館の広場で開催された「第19回北陸街道さくらまつり」に中央支部と本部役員会・地域交流部の盟友達協力し、ポン菓子を実施しました。

さくらまつり当日は天候にも恵まれ、桜もきれいに咲いており、絶好のお祭り日和だったため、たくさんのお地元住民が訪れていました。



【林中さくら祭り】

～松南支部林中地区・本部地域交流部～
4月6日（土）、林中地区でさくら祭りが開催されました。昨年は天候が悪く中止になったので、2年ぶりの開催になります。今回は青年部本部・地域交流部会も参加して頂いたお陰で、大いに盛り上がり、青年部活動のアピールができたと思います。

林中青年部は焼き鳥やフランクフルト



ポン菓子が出来上がると、たくさんの人が次々とポン菓子を求めて、青年部のブースへ集まりました。一木地区のお祭りを盛り上げることができ、やりがいのある企画となりました。

我々、青年部もお祭りの活気に負けぬよう、ポン菓子づくりに勤しみました。ポン菓子のハイライトでもある圧力解放の瞬間には、会場内にアナウンスが流れ、多くの見物客が注目する中、「ポーン」という音が鳴り、その音量と白煙に驚愕した人たちから拍手が沸き起こりました。



を販売し、盟友同士コミュニケーションをとりながら、調理と販売に追われました。また、林中青年部横のブースでは本部青年部によるゲームコーナーが設けられ、参加者におにぎりを配布し、石川県産米のPRを行いました。

地域の人たちとのコミュニケーションもたくさんとれていたように思いますし、林中青年部と本部盟友で情報交換が盛んにおこなわれるなど、本当に有意義な一日となりました。



【剣崎ナンバ種まき】

～松南支部林中地区～
4月14日（日）、吉田家のビニールハウスにおいて剣崎ナンバの種まきを行いました。

育苗トレーに土をまき、指先でくぼみを作り、ナンバの種を蒔きます。作業時間は短いですが、芽が出るのは9割ほどです。

今後は、ナンバの成長にあわせて育苗トレーから育苗ポッド、露地植えを行い、収穫において本格的に生育状況を見ていかなければなりません。

今後は更なる販売先の拡大や、ナンバの普及や伝統を守るべく盟友一同知恵を出し合い、大切に育てていきます。

